

ミニシンポジウム「活断層基本図への期待とその利活用に向けて」のお知らせ

主催：日本活断層学会

日時： 9月28日（月）13:00～17:20

場所： 東京文化財研究所

住所：〒110-8713 東京都台東区上野公園 13-43

最寄駅：JR 鶯谷駅南口より徒歩 10分

JR 上野駅公園口より徒歩 15分

地図：<http://www.tobunken.go.jp/japanese/map.html>

主旨：

日本活断層学会は、文部科学省地震調査研究推進本部の「新たな地震調査研究の推進について」を踏まえて、これからの活断層の調査と、関連分野での応用に直結する活断層のデータベースの整備について議論するために、学会内に活断層地図・台帳検討専門委員会を組織しました。

そこで、地震調査研究推進本部が進めようとしている活断層基本図（仮称）の作成と、その情報を活用した地震動予測地図の作成や高度化に携わる学際分野の研究者の方々からご講演いただくとともに、活断層地図・台帳検討専門委員会の取り組みの方向性について討論を行うことを目的として、下記の要領でミニシンポジウムを開催することに致しました。つきましては、ぜひ多くの方にご参加頂きますようご案内申し上げます。

プログラム：

- | | |
|-------------|---|
| 12:45ー | 会場受付開始 |
| 13:00ー13:05 | 開会の挨拶
岡田篤正（日本活断層学会会長） |
| 13:05ー13:10 | 文化財防災に於ける活断層基本図の利用について
森井順之（東京文化財研究所） |
| 13:10ー13:40 | 地震本部の施策等における活断層基本図（仮称）の位置づけ
長谷川裕之（文部科学省地震調査研究推進本部） |
| 13:40ー13:55 | 糸静線重点調査からわかる詳細活断層図の重要性
谷口 薫（産業技術総合研究所） |
| 13:55ー14:10 | 「都市圏活断層図」と国土地理院の取り組み
中島秀敏（国土地理院） |
| 14:10ー14:25 | 産総研の全国活断層データベースとその将来構想
吾妻 崇（産業技術総合研究所） |
| 14:25ー14:45 | 活断層基本図に何が求められているか？ |

鈴木康弘（名古屋大学）

14:45－15:00 休憩（15分）

15:00－17:20 パネルディスカッション「活断層基本図に期待すること」
司会 藤原広行（防災科学技術研究所）
パネリスト（予定） 長谷川裕之・中田 高・池田安隆・
武村雅之・宇根 寛・後藤秀昭

参加申込：

講演会参加費は無料です。参加ご希望の方は、前日までにお名前と所属を、活断層地図・台帳検討専門委員会（下記連絡・問い合わせ先）まで E-mail にてご連絡ください。

連絡・問い合わせ先：

日本活断層学会 活断層地図・台帳検討専門委員会

隈元 崇（岡山大学）

Tel: 086-251-7880

E-mail: tkuma@cc.okayama-u.ac.jp
